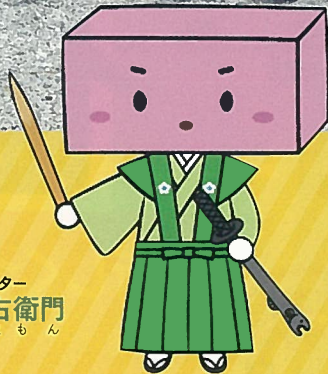


こども建設新聞

みんなの「まち」をつくる仕事



さつえいばしょ
撮影場所
おんなやま
こうじげんば
女山トンネル工事現場



おぎし
小城市キャラクター
ようかん右衛門
えもん



おぎし
小城市キャラクター
こい姫
ひめ



たくし
多久市キャラクター
多久翁
たくおう

このまちを守り このまちをつくる
11月18日は
土木の日

「土木」という字をバラバラにすると「土が十一」、「木が十八」となることから11月18日は「土木の日」と言われています。

建設業の

仕事について!

建設業は、
みんなが安全に
安心して暮らせる
まちづくりを目指し、
頑張っています。



みなさんが普段、何げなく通っている
道路や橋、あって当たり前前の家や
学校は、誰がつくっていると思いますか?
答えは、建設業の人たちなんです!
建設業のお仕事はみんなが住んで
いる町をつくり、そして地震や台風
が来た時には、土砂崩れや洪水からみ
んなを守ってくれています。
そんな建設業のお仕事は、みんなが
安心して安全に暮らすためには、なくて
はならないお仕事なんです。それではみ
んなのまちで、建設業の人たちがどんな
お仕事をしているか見てみましょう。

安全を検査

古くなった道路や橋、ビル
などが安全に使えるかど
うかの検査をしています。



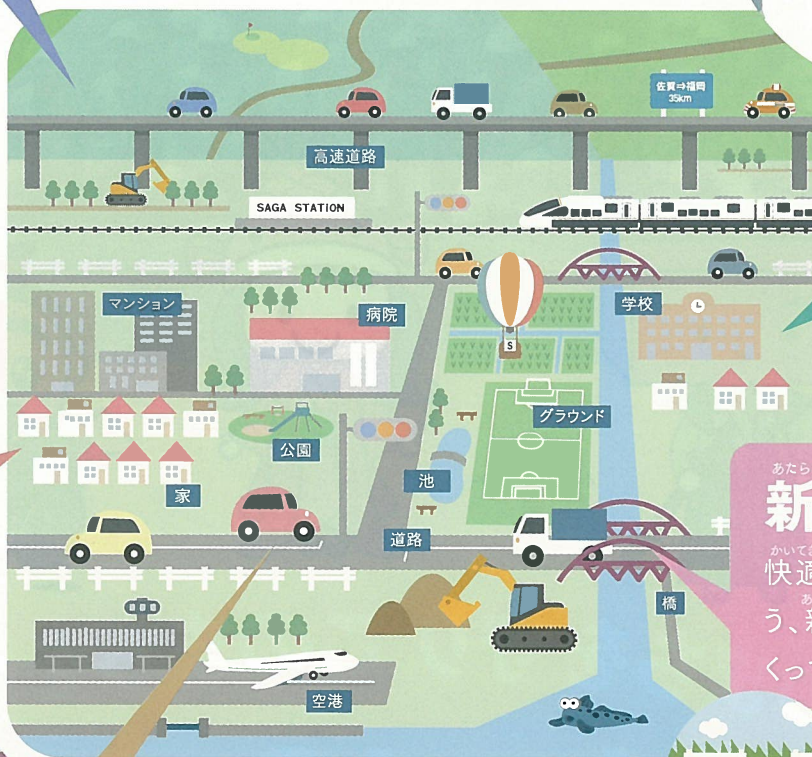
緊急工事

大雨や大雪などで、まちが
危険になった時は出動し、
緊急工事をするなどして、
安全を守っています。



建設する

家やスーパー、
学校などの
建物をつくって
います。



新しくつくる

快適に早く移動できるよ
う、新しい道路や橋をつ
くっています。

災害対策

災害に強いまちづく
りをするため、崩れ
そうな斜面の補修
などの対策工事を
しています。



パトロール

安心して道路を通れるよ
うに、物や動物の死がい
などが落ちていないか
パトロールをしています。



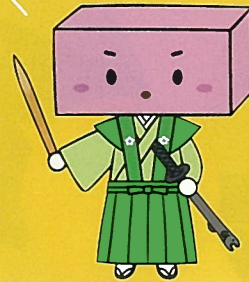
街づくり

道路の整備や街路樹の
剪定をして、みんなが
気持ちよく住める街づく
りをしています。



災害に強い 佐賀の まちづくり

いっしょに見てみよう!



今年4月に熊本で起きた大地震は、みなさんの記憶にも新しいと思います。みんなが住む佐賀でも、台風や地震、大雪などで様々な自然災害が発生しています。

いついかなる時に起きるか分からない自然災害。そんな自然災害から、まちを守るため建設業では色々な工事を行っています。

それでは、どんな工事があるか見てみましょう。

砂防ダム工事

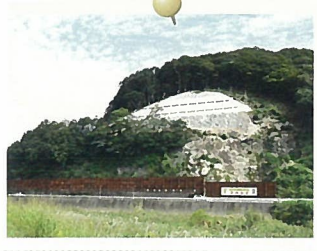
ダムといえば水を溜める場所ですが、砂防ダムという土砂を溜めるダムもあるんですよ。山の形を考えて、土砂の流れにくくするところにつくられていて、土砂崩れなどの災害が起きた時には、この砂防ダムが土砂を止めて、みんなのまちを守ってくれます。

法面補強工事

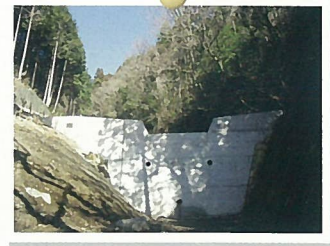
土砂崩れが起きそうで危ないところを崩れないように工事して、安全に安心して過ごせるようにするよ。

耐震補強工事

地震が起きても崩れない、強い建物をつくるための工事です。木造や鉄骨造などの、お家の材料やお家のつくりによって、色々な耐震方法があります!



今佐賀県庁で大きな耐震補強が行われていて、耐震ブレースという材料を使って、建物を強くしています。働く人たちが安全にお仕事できるような工事しています。みんなの学校でも耐震工事が行われますよ。



川の堤防補強工事

大雨の時に、堤防が崩れて川の水が溢れないよう堤防を高くしたり、壊れないようにする工事をしています。

クリーク 防災工事

田畑に水を送るクリークを知っているかな? そのクリークには地域を洪水から守る役割もあるんです。そのクリークをきれいにすることで、水の流れがよくなり、より安全が守られるようになります。



11月18日は
〇〇の日!

〇〇に入る漢字は
なんでしょう?



クイズに答えて、
クオカードをGET!

正解者の中から抽選で50名様に

『クオカード1,000円分』をプレゼント!

※応募受付期間は11月30日まで。(消印有効)

応募方法

郵便番号・住所・氏名・年齢・学校名・電話番号・クイズの答え・感想、必要事項を記入の上、(一社)小城建設業協会
〒845-0002 小城市小城町大字畑田35番地
Tel.0952-73-3039 までお送りください。

※発表は、発送をもって替えさせていただきます。応募いただいた方の個人情報は集計、当選のご連絡以外の目的には利用いたしません。

第3回 GANBARU OTOUSAN がんばるお父さん

いっしょ
一緒に
しごと
仕事しよう!

あんしん
安心して
すごせる
まちづくり



みんなの
ためにもっと
がんば
頑張る!



モロドミ建設(株) (もろどみけんせつ)
松本貴行さん (まつもと たかゆき)

(株)下村建設 (しもむらけんせつ)
山崎夏樹さん (やまさき なつき)

(株)エグチ・ビルド (えぐちびると)
小川隆博さん (おがわ たかひろ)

ドライブしている時に子どもたちが「ここパパがつくった道路だよ」と工事したところを覚えてくれているのが一番嬉しいです。これからの安全第一で、みなさんに便利になったと喜んでもらえるよう頑張ります。しょうらいけんせつぎょうはい いっしょ ちず のこしごと 将来、建設業に入って一緒に地図に残る仕事をしましょう。

こうじちゆう げんぱちか かた きも す 工事中も、現場近くの方たちに気持ちよく過ごしていただけるよう、配慮しながら工事を進めています。子どもたちに、工事をしたところを見せると喜んでくれるのが嬉しく「もっと頑張るぞ!」と思います。1人でも多く子どもたちが、建設業に興味を持ってくれると嬉しいです。

こうじ ちいき かた よろこ 工事をしたことで地域の方に喜んでいただけると、とても嬉しいです。たくさんの人と力を合わせて、1つもの物をつくっていくことは楽しく、完成した時に感じる達成感はずごく気持ちがいいです。これからも、子どもたちが安心して過ごせるまちづくりを目指して頑張っています。

KODOMO KENSETSU NEWSPAPER



かんせい たの 完成が楽しみだね!



そこ、みんなが安全に安心して通れる道路にするため、平成26年11月に、トンネル工事がスタート。多久市側と武雄市側の両方から山を掘り、平成27年11月に1本のトンネルとして貫通しました。今はトンネルの中の照明をつける工事が行われていて、平成29年度の完成を目指しています。

これまで、女山峠は急カーブが多く、道幅が狭いため、車の横転や衝突事故が多く、冬には道路が凍るなど、危険な状況でした。そこで、みんなが安全に安心して通れる道路にするため、平成26年11月に、トンネル工事がスタート。多久市側と武雄市側の両方から山を掘り、平成27年11月に1本のトンネルとして貫通しました。今はトンネルの中の照明をつける工事が行われていて、平成29年度の完成を目指しています。

女山トンネル まちなみの建設ニュース



おぎけんせつぎょうきょうかい 小城建設業協会 かいちょう しもむらとしあき 会長 下村 敏明

みなさん、こんにちは。今年も11月18日の「土木の日」を迎え、3回目のこども建設新聞を発行しました。少しずつ、地域の建設会社のお仕事や役割、活動を知ってもらえていると嬉しいです。今年のテーマは「防災」です。災害を防ぐための工事や災害がおきた後の復旧工事などを写真を使って紹介しています。建設会社の人たちはみなさんの安全な生活を守るため、工事や日々のパトロール、災害時の対応を行っています。建設会社のみなさんを見つけたら「がんばって!」と応援してくださいね。

けん せつ しん ぶん (一社)小城建設業協会 〒845-0002 小城市小城町畑田35番地 tel.0952-73-3039 fax.0952-72-2016

(一社)小城建設業協会 会員数15社

- (株)エグチ・ビルド
- 大石建設(株)
- 岡本建設(株)
- (株)久保建設
- (有)佐々木建設
- (株)下村建設
- (株)シュウユウ
- (株)城南建設
- (株)大義建設
- 多久建設(株)
- (株)中島工務店
- 西岡建設(株)
- (株)政工務店
- (株)丸廣建設
- モロドミ建設(株)

公益財団の
建設共済保険
(法定外労災補償制度)

充実した制度で 保険料が安い!!

私たちは建設業を応援します!
公益財団法人
建設業福祉共済団